



週刊 勤労新聞 毎週日曜日発行 定価 一冊一圓五十銭 一年一圓五十圓

平市五丁目 釜屋商店 會計 諸橋元三郎 電話九零九九番

炭礦見聞記(6) 日新炭礦の巻 植田 熊谷

増産に邁進しつゝある、想數出席のもとに久之濱海洋ふに氏は終戦と同時に早や青年會々長吉田治外六十

町議 馬喜一 佐藤貞一 小野武雄 菅野正 小野正 菅野正 菅野正

叩けばもつと埃が立つ 市民はとう見ろ

十日讀賣新聞に掲載された。まして学校の小沼課長と記者の問一答如きは永久にこの建築物

菊多方部青年正導 同志會の活動

【既報】植田警察署長本田名は兇器を持つて抵抗せる政治氏の主唱になる青年正彼等捕へ警察に引渡した

小名濱支局設置 齋藤 晃 小野 義一 樋口 速

命の新聞 新使

新聞は見るべきである。大小新聞とは何ぞ。新聞に小説や、廣告の満載

投 稿 眞實誠

敗戦日本再建をはかるには、議論も理屈もいらぬ各人、各個人其の天職に忠實に邁進

入社挨拶 吉田 直 吉 憲法の改正に伴ひ中央集権官僚統治から住民自治

郡下稲作調査後 供出割當決る

石城郡下の農業會では町村長と連絡のもとに、稲作を調査しているこの調査が終

閣船檢舉に 協力する

久の濱海洋青年團 表賞する 去る九日久之濱町漁業會階

募 集 女見習工員 安島 峯二 平市佃町一六 電話七七四番

社告

福島縣平市白銀町 松村醫院 電話一〇七番

新屋藥品 工業株式會社

取締役社長 駒木根忠敬 平市大町 電話六六八番

若松洋裝店 平市平和通り 電話九八二番

新屋藥品 工業株式會社

取締役社長 駒木根忠敬 平市大町 電話六六八番

博盛堂

式一花造 具祭佛神 博盛堂 松 幸 本 松

造鑄物鑄種各 造鑄氣電 崎野小 社會式株

瀧井商店

機械と工具は 專門店で 東京瀧井製作所

瀧井商店

小名濱町横町三三 電話一七八四

若松洋裝店 平市平和通り 電話九八二番

家をめぐるゴタゴタ 暗闘する悪家主と 氣の毒な店子

【植田支局熊谷】
 極端なる住宅難は家なき人二、適法で賃借して住んで
 々に放心虚脱的思想を興へるとすれば、賃借は新
 るに至つては、要するに所有者に對しても依然効力
 現在の社會機構では俄かにを有するから直ちに明渡し
 住宅難を解決する事は至難を求めざるは出来ない
 だと思ふも、然し乍ら三、以上の効力による拘束
 所謂互譲的意識の念のもとから免れるためには賃借
 に各戸住宅の余裕を割けば人に對し六ヶ月前に解約の
 幾分緩和される余地もある申入れを借家法の規定に
 と思はれる。積極性の無いより、正當な事由がなければ
 爲政者のみ信じて委せ放し
 では駄目だ、借家人借地人
 は速に組合を組織して団体
 的交渉の権を確立して組合
 の手で解決するに如くはな
 いと思ふ、斯くして社會秩
 序と統制を亂すインフレ
 を助長する根因の一部を除
 去することも一方法ではあ
 るまいか、奥野司法省民事
 局長は
 一、適法により賃借して住
 んでいる借家人の明け渡し
 は家主自身が其の家に住む
 場合以外には明渡しを請求
 する権利は認められない

觀光福島十勝第一位の 水郷植田海岸

【植田支局熊谷】
 福島民友新聞社主催本縣八器にて放送盛況を極めた同
 景十勝選の十勝の第一位と大會入選者左の通り
 元植田町では植田海岸の地
 植田新聞販賣所共催で十月
 四日夜當選祝賀行事を行つ
 た。植田町河津に集つた約一
 萬の觀衆五百に近い「燈籠流
 し」その當選の喜びに酔ひ
 一方河津正木門七氏宅に
 て素人の自慢大會を披露
 錦町呉羽化學工場勢は幾
 らぬ

入場税 反上引 動運對

【植田支局熊谷】
 映畫演劇入場税は現行十割
 を十五割に引上げ案を議會
 に提出せんとして居り、之
 れに對し全國業者が一濟に
 引上絕對反對の、火を引
 げ入場者の賛同を求めて異
 名を行つて居る。此の運動
 に依り業者側の主張が入れ
 られた場合は、十一月一日
 を期して全國一濟にスト
 に入場税を拒絶する。各
 方面より關心を以つて成行を注目さ
 せて居る。

大平市民 に與ふ

【吉田庄太郎】
 今は昔は昔今を知れ通し
 施し忠孝の道。何時も離れ
 る忠孝の道で、離れては道
 ではない、これ生命であり
 生活であり、日々であり、
 今である。今を知ることか
 大切である、これが賢愚を
 線返してはならぬ、否、な
 知らねばならぬ。因はれて
 はならぬ。これ賢愚な所以
 であり、明智の必要、三明
 はならぬからである。亦そ
 人情純より薄し、舊黨根
 位以て如何となす。

植田警察署 の民主化

【植田支局熊谷】
 植田警察署長本田政治氏は
 赴任早々大衆と警察の融合
 をはかり青年正導同志會を
 組織した事は大成功だつた
 が更に同氏は警察内部の
 民主化を叫び従來主任級は
 角まつた席に納つてゐたも
 のが窓口を閉ざすべしと
 即決即裁の方針をとるとい
 ふ。善哉今迄は一寸した届
 出でも受付氏は主任開
 出ても待つてろと貴重な時
 間と四十分も待たされて、
 さては明日行ふ今日は多忙
 だなんてのが通例だつた。

ベニの勳章 聚樂館

【植田支局熊谷】
 十月十四日より
 十月二十日まで
 聚樂館
 警長殿が署長さん、吾々は
 本田さんと呼ぶ様に民主化
 されん事をのぞむ
 當社小名濱支局で
 水害救済募集
 今回の暴風に依り洪水で災
 害を受けた人々を救ふため
 當社小名濱支局では去る四
 日町役場後援のもとに救済
 資金募集演劇を開催した
 マルトモ書店内に
 平讀書俱樂部
 設立さる

久の濱町の美譽

【植田支局熊谷】
 久の濱町江浪魚業家田中菊
 太郎氏は久の濱消防團の結
 成式にあたり、之を記念と
 して同消防團に五千圓を寄
 附したことは新日本再建に
 おける消防團として一般
 より賞讃されている同氏は
 一身全副を打ち込んで特に多
 年渡機船の技術の改良
 に同業者を指導し、現在大
 規模なる漁業を經營してい
 ることは職生活に貢献して
 いる
 ◎浪江町の勤勞奉仕
 浪江町主体で去る七日より

社員募集

【植田支局熊谷】
 運轉手 二名
 助手 若干名
 女事務員 若干名
 右の通り募集致し候條希望
 者は履歷書持参の上御來社
 相成度
 神谷工業原料株式
 會社
 喫茶
 スカツバ
 平市銀座通り

福島縣石城郡錦町
 吳羽化學工業株式會社錦工場
 工場長 長谷川 孝七
 次長 浦山 武一
 電話(植田)二四二五番

尾張屋商店
 平市大町
 永山クリー
 ニング店
 舖主 永山貞彦
 電話六〇六番

石川洋服店
 平市銀座通り
 電話九五八番

若松電気商會
 平市木町十二(電二四八番)
 電話器具販賣修理
 目標 福島縣平市新川町二十五番地
 大町通サンペイ寫眞館向ヒ

柳内商店
 平市田町五四
 家庭金物、農機具卸小賣、諸機製造工場直結
 不用電話買入ます

敷島
 テント店
 平市六丁目

スカツバ
 平市銀座通り

神谷工業原料株式會社
 喫茶
 スカツバ
 平市銀座通り

社員募集
 運轉手 二名
 助手 若干名
 女事務員 若干名

久ノ濱消防團
 正副團長並に
 委員決る

谷川長
 谷川長
 谷川長

石川洋服店
 平市銀座通り
 電話九五八番

若松電気商會
 平市木町十二(電二四八番)

若松電気商會
 平市木町十二(電二四八番)

敷島
 テント店
 平市六丁目

柳内商店
 平市田町五四
 家庭金物、農機具卸小賣、諸機製造工場直結
 不用電話買入ます